

- 日本国憲法 ○教育基本法
- 学校教育法 ○学習指導要領
- 第3期埼玉県教育振興基本計画
- ～豊かな学びで未来を拓く埼玉教育～
- 令和5年度埼玉県教育行政重点施策
- I 確かな学力の育成 II 豊かな心の育成
- III 健やかな体の育成 IV 自立する力の育成
- V 多様なニーズに対応した教育の推進



令和5年度 三郷市立後谷小学校 教育プラン

学校教育目標

進んで学ぶ子 思いやりがある子 元気にがんばる子 共に高め合う子
(知育) (徳育) (体育) (共育)

三郷の教育 四つの礎

- ①授業改善
～「第3期三郷市学力向上推進3ヵ年計画」の推進～
- ②日本一の読書のまち三郷の推進
- ③家庭教育の充実
～親の学習・家庭学習の充実～
- ④夢への挑戦
～チャレンジ3プラス・教職員表彰～

三郷の学校経営

令和の日本型学校教育の推進

- 個別最適な学び・協働的な学び
- ↓
- 主体的・対話的で深い学び
- ICTの活用
- 教師の資質能力の向上・働き方改革

目指す学校像

一人一人のよさを伸ばし、未来を拓(ひら)く学校

スローガン

目指せ自己ベスト！ 輝け後谷愛！
32年の歴史に感謝！

三郷の教育 夢への挑戦 チャレンジ3プラス

- 読書活動の推進
・図書館を使った調べる学習コンクール
- 英語教育の充実
・スピーチコンテスト 英検5級
- ICT教育の充実
・三郷市プレゼンテーションコンテスト
- 三郷市小中学校陸上親善大会 全参加者自己ベスト

【目指す教師像】

段取り力と見届け力を備えた教師

- 情熱と愛、確認力を兼ね備え、児童から信頼される先生
- アンテナを高く、腰は低く、常に自己研鑽に励む先生
- 心身ともに健康で、常に児童と向き合い期待に応える先生

【目指す児童像】

夢と希望を持ち続け、たくましく生きていく児童

- 自ら課題を見つけ、進んで解決しようとする子(積極性)
- 認め合い・助け合い・高め合いをしようとする子(社会性)
- 目標の達成に向けて、何度でも挑戦しようとする子(気概性)

心力向上

- お互いを思いやる望ましい集団づくり
・縦割り活動におけるリーダー性と仲間づくり
- ・授業の心得達成率 全学年100%
- 心の教育の推進
・道徳教育の充実(公開授業1回以上)
- 特別支援学級との交流
- いじめの早期発見と早期対応・確実な解消(毎月1回のいじめ調査・解消率100%)
- 不登校児童に対する組織的な対応
・SC・SSW・関係機関との積極的な連携
- ・月1回以上の情報交換会およびケース会議の実施
- 授業における自己有用感の向上調査

学力定着

- 授業改善(主体的・対話的で深い学び)
・振り返りシートを活用した相互参観(一人1回以上実施)
- ・3・9シートを活用した自己点検
- 学力の定着二極化の解消(下位層児童へのきめ細やかな対応)
- ・習熟度別学習における手立ての工夫
- ・各調査における下位層の平均正答率5ポイント以内
- 全教員による学力定着週間の実施(各学期1回)
- ICT活用機会と活用能力の向上
- 図書館教育の推進
・図書貸し出し数学年目標達成90%
- ・レファレンスの積極的活用(調べる学習コンクール入選)

体力向上

- 「できる」喜びを味わわせる授業改善(技能体力向上)
- ・学習ルールと授業の流れの全校統一
- ・運動の技能分析による科学的な手立て、教具等の工夫
- 体を動かす「楽しさ」を味わわせる運動の生活化(基礎体力向上)
- ・30秒間チャレンジによる運動機会の増加
- 「早寝・早起き・朝ごはん」を奨励する健康教育の推進
- 体力の向上を図る全校運動の改革
・運動する学年の分割
- ・思い切り運動できる環境の整備
- 市委嘱「体力向上研究発表会」
- ・ボトムアップによる研究の実施

豊かな体験

- 地域の人材を生かした後谷学習継承
・各学年、年間2回以上の実施(橋の学習、がん教育、非行防止教室、琴体験学習、ブックトーク等)
- 「集まれ前間っ子・後谷っ子」への積極的な参加
・参加率70%以上
- ・分離型実施における連帯性向上
- 前間小との交流活動の積極的な実施
・全校合同遠足の実施・学校訪問
- ・学習およびスポーツ交流(全学年)
- 思い出づくりを意識した伝説の学校行事の企画・実施
- 環境教育の充実(全学年実施)
・後谷ファームによる農作物づくり
- ・緑化コンクール入選

家庭・地域連携

- 家庭学習頑張り週間の充実
・児童の取組率100%
- ・取組内容の充実(担任賞、校長賞)
- 親の学習やネットトラブル講座等の実施
- 学校応援団の活用(学校評価3.5)
- ・環境整備
- ・読み聞かせ活動
- PTAとの連携(学校評価3.5)
- ・学校行事での連携・協力
- ・バザーへの積極的な参加
- ・閉校式等に向けた各種イベントへの連絡・調整
- 情報発信(毎日のHPの更新、連絡事項の速やかな発信)
- 携帯ルール見届け週間の実施

未来を創る、こどもたち。未来を育てる、わたしたち。(教職員としての自覚と誇り)